

# ウィンタースクール 2024 参加案内及び規約

当スクールは、普通の小学校ではなかなかできないような「貴重な体験・学び」のできる民間学童です。主催は NPO 法人紫明倶楽部で、京都大学の学生さんと、各方面の専門の方を講師にお招きし、充実した授業を行います。学校休業日に、家でだらっと過ごすよりは、スクールで集団生活。親元から離れて、様々な貴重体験や遊び、参加者間のじゃれあいの中で、泣いたり笑ったりしながら人間的な成長をしていきましょう。必ずしも最終授業まで受講する必要はありません。習い事で中抜け、早退・遅い登校、何でも OK！どうしてもお仕事で遅くなる親御さんの場合は、朝は 8 時から、夕方は 18 時くらいまでお預かりし、働くお母さん、お父さんを応援させていただきます！

【登校は朝 8 時から受入れ】【授業は 9：30～15：20 まで】【下校は最終で 18 時をめぐり】

<情報配信が届くように努力・協力されない方は、参加をお断りします>

こちらからの大切な連絡は、メール配信か公式 LINE からのみです。これだけの人数の参加者個別に電話で連絡することはできません。ですので、メーリングリストへの登録、公式 LINE の登録など、一斉伝達システムを自ら進んで登録し、受信できることを確実にしてください。機器の操作ができない方はサポートしますので、必ずご相談ください。

<申込制度と会費>

LINE の本文に必要な事項をご記入いただきご返送ください。あとは振込確認で、手続き完了です。

参加費は事前にお振込にて納入ください。参加費を参加初日にお子様を持たせて、というのは受け入れできません。前日までにご入金のない方は、当日お越しになってもお帰り頂きますことをご承知おきください。

また、参加は 1 年生から中学生まで対象ですが、授業の内容は 1～3 年生向きのもので多いことをご了承ください。

◆申込み後のキャンセルの場合、別紙「キャンセル返金ポリシー」をご参照ください。

スクールの期間中は、手洗いうがいを実施することはもちろん、適度な栄養と睡眠をしっかりと確保し、病気に感染しない強い体を維持していきましょう。休まず通えるか心配な方は、無理せず確実な日程のみご参加ください。上記にご納得いただいた上で、お申込みください。

◆昼食はみんなで「ランチ作り会」です。ランチ作り会に参加せず、お弁当ご持参でも結構ですが、参加費の減額は有りません。ランチづくりのお手伝いをしてくれる方は、マスクをご持参ください。

<講座の受講方法・マナーについて>

スクールでは、運営スタッフの指示に従ってください。指示を無視して、施設の破壊・他の参加者や講師に対する迷惑行為があった場合は、スクールの途中でも保護者様に連絡し、お子様を引き取りに来て頂きご帰宅いただきます。その際の参加費の返金は致しません。

授業マナーの向上及び会場の汚濁を防ぐため、ガム・ハイチュウ・ぷっちょなどの粘り気のあるお菓子のお持込みは禁止といたします。おやつと水分は適当な量をお持ちください。ただし、おやつをお友達や講師に配る行為は禁止ですので、ご自分の召し上がる分量のみお持ち込みください。

ゲーム機・あらゆるおもちゃ・マンガ本・ラジコン等、娯楽品の持込は禁止です。理由は、あこがれ・妬み・紛失・破損など、今までトラブルが数多くありましたので。どうしてもという場合はご相談のうえ、許可を得てお持ち込みください。

保護者様との連絡用スマホはお持ち込み可能ですが、スクール中にマンガ・ゲーム・動画視聴等に使用しないようご注意願います。

<授業方針は、運営にお任せください>

お子さまが受講を嫌がった場合には、言って聞かせて寄り添っていきますが、運営側が「行ける」と判断した場合は、多少無理くりでもさせてみる場合があります。どうしても無理だというときは見学させますが、ちょっとしたかすり傷でも「面倒なワークは見学」して、外遊びの時に元気に暴れまわっている姿を何度も見えています。チャレンジすること、クリアした喜びを教える好機ですので、なるべくさせるようにします…。

ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

<初登校の際、送り後は保護者の方はできるだけ速やかにご出発ください>

特に低学年のお子さまは、「行きたくない」と、ドアに入ることが出来ず、親御さんから離れられず、号泣されることもあります。コツとしては、ササ~っと出発していただけたら、そこでお子さまはきちんと決心されますので、そこからは笑顔で一日楽しくお過ごしになるものです。お迎えの時に「早すぎる！」と逆にお子さまから怒られることもしばしば。子どもさん、実は、親御さんが思っているより強いのかも・・・！これも良い経験になると思います。

<上級生から1・2年生への接し方について>

小学1~2年生は、まだまだ言葉の種類が少なく、「直球」の厳しい言葉を話されることがあります。それはまだまだ学習途上、仕方がないところですので、嫌なことを言われたからと言って、暴力・暴言で返したりせず、やさしく教えてあげて欲しいです。毎年「1年生にこんなことを言われた」といって涙ながらに訴えてくる上級生があられます。その時は近くの先生に訴えてください。双方のお話をしっかりと聞き、きちんと注意いたします。

<常時カメラで録画しています>

万一の事故などあった場合に備えて、会場は常時複数の監視カメラで録画しています。約2週間で上書き削除されます。ご了承ください。

<ケンカについて>

あってはならない事ですし、スタッフも注意してみますが、長い集団生活の中では、子供たちは互いに行き過ぎる言動が出てきて、ついやりかえしてしまうことがあります。当スクールでは、理由の如何を問わずケンカは両成敗です。どっちが先でも後でも、手・口で攻撃した時点で同罪という見なし方をします。もし叩かれたり悪口を言われても、やり返さないでスタッフに訴えてください。公平に注意し、度が過ぎると判断した場合は、保護者の方に連絡し、帰宅していただきます。

<盗難・暴力・セクハラはダメ絶対！>

教室や参加者の備品を持ち帰る・壊す。ひどい暴力、軽度でもセクハラ、悪質ないじめなど、大人であれば逮捕されるような行為を行った場合は、その場できつく注意するのはもちろんですが、あまりにもひどい内容であれば、1回目であっても警察・児童相談所・学校等に通報します。特に被害者が発生する場合は迅速かつ徹底的に各種機関への情報提供を行います。ですので、参加される方は施設や備品を大事に扱う、思いやりをもって他者と接する、という当たり前のことを心がけてください。

<運営と参加者の連絡方法>

- 連絡方法はLINEです。とても大切な情報を流しますので、受信できない方はスクールの参加が難しいので
- ご不明な点がございましたら、ご連絡先のでんじろう講師までお願いいたします。

075-411-4970



でんじろう